

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月24日

計画の名称	都市部における交通結節点を核とした基盤整備による持続可能なまちづくりの推進												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	群馬県, 前橋市, 藤岡市, 千代田町, みなかみ町												
計画の目標	交通結節点である鉄道駅やインタ - チェンジへのアクセス強化や、市役所や役場、公園、総合病院など、都市機能を担う施設周辺の歩道を整備し、市街地の回遊性を向上させ、これからも持続可能な魅力あるまちづくりを行う。												
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	8,435	A	7,971	B	0	C	464	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	5.5	%

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	交通結節点である鉄道駅のアクセス性を向上させる。 道路整備により、アクセス性が向上したインタ - チェンジや鉄道駅の箇所数を算出する。	0箇所	2箇所	2箇所
2	市役所や役場、鉄道駅、公園、総合病院などの都市機能を担う施設周辺の歩道を整備し、市街地の回遊性を向上させる。 市街地内の都市機能を担う施設周辺に、新たに整備された歩道延長	0m	3660m	3660m

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)西部一号線(15-A1)	バイパス L=0.33km	館林市						1,700	-	
	A01-002	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)上矢島米岡線(15-A2)	バイパス L=0.9km	伊勢崎市						1,500	-	
	A01-003	街路	一般	前橋市	直接	前橋市	S街路	改築	(都)群大北通線(15-A3)	バイパス L=0.28km	前橋市						392	-	
	A01-004	街路	一般	藤岡市	直接	藤岡市	S街路	改築	(都)北部環状線 第1工 区(15-A4)	バイパス L=0.51km	藤岡市						946	-	
	A01-005	街路	一般	千代田町	直接	千代田町	S街路	改築	(都)赤岩新福寺線(15-A5)	道路新設 L=0.46km	千代田町						397	-	
	A01-006	街路	一般	みなかみ 町	直接	みなかみ町	S街路	改築	(都)真政悪戸線(1期工区) (15-A6)	道路新設 L=0.66km	みなかみ町						936	-	
	A01-007	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)西富岡内匠線(15-A7)	バイパス L=1.1km	富岡市						150	-	
	A01-008	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都)吉井北通り線(15-A8)	バイパス L=1.5km	高崎市						500	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-009	街路	一般	藤岡市	直接	藤岡市	S街路	改築	(都)藤岡インターチェンジ北口線(第2工区)(15-A9)	バイパス L=0.5km	藤岡市						1,450	-	
												小計						7,971	
											合計						7,971		

C 効果促進事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	C01-001	街路	一般	前橋市	直接	前橋市	-	改築	(一)津久田停車場前橋線(15-C1)	交差点改良 L=0.22km	前橋市						350	-	
		15-A3 (都)群大北通り線の取付け道路である一般県道津久田停車場前橋線を一体的に整備することで、円滑な交通を確保できる																	
	C01-002	街路	一般	藤岡市	直接	藤岡市	-	改築	市道4732号線	交差点改良 L=0.2km	藤岡市						114	-	
		15-A4 (都)北部環状線(第1工区)の取付け道路である市道4732号線を一体的に整備することで、円滑な交通を確保することができる																	
											小計						464		
											合計						464		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定所管課において評価を実施	整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了後、すみやかに実施。
	公表の方法
	群馬県HPにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	西部一号線のアンダーパス整備や吉井北通り線のバイパス整備を行った結果、交通の流れもスムーズとなり、市街地の渋滞が緩和された。また、交通結節点である鉄道駅やインターチェンジへのアクセス強化や、都市機能を担う施設周辺の歩道を整備し、魅力あるまちづくりが行われた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>・アクセス性が向上したインターチェンジや鉄道駅の箇所数や歩道が整備された道路延長は、平成31年度に本計画における最終目標を達成した。引き続き、「都市部におけるストック効果を高める基盤整備による持続可能なまちづくりの推進計画」において、周辺幹線道路の整備等を行い、鉄道駅やインターチェンジへの利便性・安全性の向上させ、地域の活力を生み出す都市環境の整備された持続可能なまちづくりを実施する。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	アクセス性が向上したインタ - チェンジや鉄道駅の箇所数	
	最終目標値	2箇所
	最終実績値	2箇所
2	市街地内の都市機能を担う施設周辺に、新たに整備された歩道延長	
	最終目標値	3660m
	最終実績値	3660m